



平成20年 3月15日

2面	古町・上新井・生東区家庭教育講座 高齢者講座男と女いきいき講座
3面	家族で遊ぼう総括
4面	まつかわ大学 町の埋蔵文化財
5面	スポーツ・情報 なかまたち今・すぼつと
6面	こどもの詩・俳句・短歌
7面	声・視点・ペンペン草
8面	

まつかわ百景

⑳

「円満坊上の梅」

今年は3月に入っても寒波が居座っている。昼の暖かさによろやくほころびた梅の花。
背景の山には残雪が見える。



まつかわ大学は平成18年度より開講されたこの町ではごく新しい団体であります。

この大学の運営要綱を見ますと、「松川町の住民が、自ら学ぶ意欲を持ち、多方面にわたる知識や技術を身につけ、生涯にわたって豊かな生活が営めるよう生涯学習の場を持つこと」を目的とすると

なっています。

そしてこれらの目的を推進してゆく為に運営委員会を設けて講座の企画推進を図っているところがあります。

この大学を有効に運営して行くにあたり、受講者を募り年会費1,500円をいただき、くほか、町からのご支援をいただいで運営しています。

この平成19年度の講座は7月に鎌田實氏の「生かされて生きる」という講座からはじまりました。

鎌田先生はテレビでおなじみの方である為大ぜいの方のご参加をいただいで盛況でありました。お話の内容も非常にわかりやすくそして毎日の生活に役立つことや健康についての大事なお話をお聞きすることができました。

第2講座の演劇宿「金田千鶴物語」では千鶴の歌を出演者が

主張

生涯学習の場として

舞台上において音楽に合わせて語り合唱して物語りを進めていく見事な演劇で私たちに訴えかけるものがありました。

第3講座は12月上旬に小林良正尼の「人生花を咲かせる生き方」というお話がありました。この2月には第4講座として童門

冬二氏「歴史に学ぶまちづくり」と題して講座が開かれまして歴史上のさまざまな面白いお話を聞くことができました。

この1年度で4講座が開かれそれぞれ特色のあるとてもすばらしい講座でした。この町にこうした大学が出来て大ぜいの皆様方に関心を持っていただき聴講していただく機会を得たことは生涯学習の立場から大変有意義なことと思います。

平成20年度も益々充実した講座を開設して参りたいと思っております。まだまだ加入されていない方は是非ご加入をお勧め致します。

ご希望の方は松川町中央公民館の窓口までご連絡下さい。

そしてともども勉強して心豊かな人生を送れるよう自らも努めて参りたいものと思っております。

まつかわ大学運営委員会

委員長 久保田光男

「裁判員制度について」

上新井家庭教育講座



裁判が変わる

「裁判員制度」についての話をうかがった。まず、ある会社員が裁判員に選ばれ他の裁判員、裁判官とやりとりを通して裁判につ

2月16日（土）に上新井家庭教育講座が上新井コミュニケーションセンターで行われた。長野地方検察庁飯田支部統括検務官伊藤利英さん・検務専門官湯澤匡彦さんを講師にむかえ、平成21年に始まる「裁判員制度」

2月24日（日）生田共同福祉施設で、生東地区公民館・東小PTA主催の生東地区家庭教育講座が開催された。講師の長野県教育委員会事務局・二ノ宮邦彦氏は、人権侵害へとつながる「ネットいじめ」、ゲームサイトに夢中になる「ネット依存」、携帯電話上のサイトで自身のホームページをつくり、プロフィールや写真を公開することによる「個人情報流出」など、さまざま実例を挙げて解説。現代社会になくてはならないものの一つである「パソコン」や

「身近なインターネット・トラブル —考えよう！ネットの中の もう一つの世界」 生東地区家庭教育講座



実例を挙げながらの話に耳を傾ける参加者

「携帯電話」から、大人の知らない間に子どもたちが巻き込まれるネット犯罪と、その対処の仕方について、参加者はメモを取りながら熱心に耳を傾けていた。講演後の意見交換では、「便

いて考え評決まで至るというビデオを見た。その後、長野県の場合長野と松本の裁判所で行われ、南信地域の人は松本へ行くことになるなどの説明があり、国民の皆さんの意見を反映させ公平な裁判をしようという社会になってほしいと話された。

参加された皆さんから、守秘義務とあるが漏れてしまうのではないかと、被告人から恨まれるのではないかなど多くの質問が出された。始まってみないとわからない部分も多くあるが、身近に感じていない人も多く、知識の少ない人が他の人を裁くということもあり、制度についてまだ大きな不安や疑問が感じられた。

2月9日（土）古町コミュニケーションセンターにて古町家庭教育講座が開かれた。講師はかわらんべ館長の堤久氏。今の子供達はゲームが遊びの中心で仲間をつくって外で遊ぶ事が少なくなっているが、それが何よりも一番心配な事だそう。子供は母親のお腹にいる時から12歳になるまでに、微生物からヒトへの進化の過程を経験するという。腹這いの赤ちゃんは、海から陸に上がったワニ。ハイハイするのはイヌやネコ。ヨチヨチ歩きはゴリラやチンパン



スクリーンを使って堤久氏

自然に学ぶ

古町家庭教育講座

利になればなるほど、その事柄に表と裏があることを知る。それを理解して使わないと、

人を苦しめる「モノ」になつてしまふと感じた」という参加者の声があった。

2月9日（土）古町コミュニケーションセンターにて古町家庭教育講座が開かれた。講師はかわらんべ館長の堤久氏。今の子供達はゲームが遊びの中心で仲間をつくって外で遊ぶ事が少なくなっているが、それが何よりも一番心配な事だそう。子供は母親のお腹にいる時から12歳になるまでに、微生物からヒトへの進化の過程を経験するという。腹這いの赤ちゃんは、海から陸に上がったワニ。ハイハイするのはイヌやネコ。ヨチヨチ歩きはゴリラやチンパン

ジー。ウルトラマンごっこは動物（獣）と戦う時代の代替行動。ままごと遊びは石器、土器時代。昆虫、魚とりは狩、採集の時代。栽培、飼育、農作業は農耕、牧畜の時代。こう書いてくると今の子供達は途中から代替行動をすぎずゲーム機を相手に静の遊びをするようになったが静の遊びはコミュニケーションを必要としない物が多いため脳の働きが衰えることもあるとか。かわらんべでは、今の子供達に無くなった三間「空間・仲間・時間」を用意して自由に活動してもらっているという。子供達に必要なのは仲間と自然の中で遊ぶ事です、と堤先生は結ばれた。外は積雪20cm位の大雪だったが水しぶきをあげて魚を追いかける子供達の姿が見えた気がした。

第4回高齢者講座
「楽しい芸能」

老人大学26期生

劇団
「おとめ座」



2月22日午後1時町体トレーニングルームで第4回高齢者講座が開催されました。内容は「楽しい芸能」。出演は老人大学26期生劇団「おとめ座」でした。おおよそ60人の受講者がつどい、公演を楽しみました。



劇団「おとめ座」は、老人大学26期生の卒業生の中から、歌、おどりの、マジックなどが好きな高齢者が中心メンバーとなり、結成されて今年で3年目になるそうです。飯田・下伊那から集まった出演者で構成された「おとめ座」は、福祉施設などで公演をしています。

今回の公演は「佐渡おけさ」で始まり、82歳男性出演者のマジックショー（輪芸、コマ芸）、新舞踊（なにわの女）が続く、老人介護を中心に家族の絆をえがいた寸劇をみました。寸劇は、介護疲れで実家に帰ってしまった夏子、ゴルフが好きで留守がちな春男。「この家はお母さんがいないとダメだな」と話す孫たち。家に



帰ってきた夏子に「病気の祖母さんをほったらかして、反省しろ、反省」という春男。飯田・下伊那のどこにでもある家庭の老人介護問題をとおして、家族の在り方を考えさせられる劇でした。そのあとにも舞踊等が催され、途中、ハーモニカの伴奏で参加者・出演者が一緒に歌をうたう場面もあり、好評のうちに公演は終了しました。

劇団「おとめ座」はまさしく生涯学習そのものを体現していました。日頃のストレスも体を、心を動かす上で発散できるというわけです。飯田下伊那で年間40回前後公演しているそうですが、高齢者とは思えないほどの気力・体力を感じさせられました。

本年度最終の今回は、飯田教育事務所教育課指導主事の本村栄次さんを講師に迎えお話を伺った。「誰も眠くならない講義」を行うという本村さん。



みよう。①「言葉遣いは心遣い」（親しい家族の間にも褒める言葉は大切）さて「どうせ病」という病気になる。「どうせ自分には無気力にさせ自分を粗末にする言葉。自分を追い込み卑下する人は他者にも優しくできない。②「自尊心」（自分を大切にすること）は必要な感情なのだ。

ひと ひと
第4回 男と女いきいき講座

「魅力ある地域づくりは？」

講師 飯田教育事務所指導主事

本村 栄次先生

人を大切にすることを根本には命と向き合う「命の教育」が求められる。肉親の介護や死と向き合うなかで③「生かされている自分」を知ることが出来る人は幸いです。

この地域に住む一人一人がより自分らしく生きやすい地域であるために…この講義で多くのヒントを受け取ることができた。

この地域に住む一人一人がより自分らしく生きやすい地域であるために…この講義で多くのヒントを受け取ることができた。



月	日	曜日	場 所	内 容
4月	17日	火	中央公民館 大会議室	開講式 お楽しみ会
5月	15日	火	原田 斉藤農園	いちご狩り
6月	5日	火	トレーニングルーム	リトミック&ゲーム
6月	19日	火	丸山公園	公園で遊ぼう
7月	3日	火	おひさま	車座講演会「子育てQ & A」
7月	17日	火	おひさま	カレーパーティー
8月	21日	火	およりの森	自然の中で遊ぼう 川遊び

およりの森



家 族 だ

遊 ば っ て

1年間の思い出



いちご狩り

～ドキドキパーク～



月	日	曜日	場 所	内 容
9月	4日	火	おひさま	泥んこ遊び
10月	16日	火	トレーニングルーム	親子体操・運動会ごっこ
10月	23日	火	おひさま	ドキドキパーク
11月	6日	火	おひさま	講演会「子育てをエンジョイしよう」
11月	20日	火	体力相談室	リトミックおもちゃ作り
12月	4日	火	中央公民館	おやつ作り



～親子体操～



おやつ作り



月	日	曜日	場 所	内 容
12月	18日	火	おひさま	おやつ作り
1月	29日	火	おひさま	サーキット遊び
2月	5日	火	体力相談室	リトミック&ゲーム
2月	19日	火	中央公民館 大会議室	調理実習
3月	4日	火	トレーニングルーム	リトミック&ゲーム
3月	18日	火	中央公民館 大会議室	閉講式・茶話会





講師の童門冬二氏

平成19年度 まつかわ大学 第IV講座

「歴史に学ぶまちづくり」

童門冬二氏

平成19年度まつかわ大学第4講座が2月23日(土)町民体育館トレーニングルームにおいて開催された。

講師にお迎えしたのは東京都庁に勤め知事秘書、政策室長などを歴任されたあと「田沼意次と松平定信」「前田利家」などを執筆、平成11年に勲三等瑞宝章を受賞された作家の童門冬二氏。

「歴史に学ぶまちづくり」と題して徳川八代將軍吉宗の改革を例に講演された。

元禄バブルの頃、日本人は心を失った。その心の赤字を回復するには町づくりが大事であると考え改革に着手した。

その中心となったのが人口問題。間引きなどの人口調節を止め農業技術の向上による田畑の増反で家康の頃より2000万人の人口増加に成功した。また目安箱、小石川養生所などをつくった。

「恒産なければ恒心なし」の考えのもと幕府内の意識改革をすすめる住民の資質向上にため成功をもたらした。現代のまちづくりに必要なものは「らしさ」。

生まれるのなら…働くのなら…生きるのなら…死ぬのなら…このまちで、という何々



真剣に聞かれる皆さん

するのならば「らしさ」でありその魅力を行政・地域・住民の三位一体でつくり出す事が大切だと言われた。魅力的なまちに必要なこととは

- 1、平和に
 - 2、豊かに
 - 3、平等に
 - 4、正しく
 - 5、自己向上でできる
 - 6、自己表現できる
- 以上の6点だそう。

生きがい、死にがいのあるまちづくりは生涯学習につながるという事で公民館活動にも大きな関連がありそうだ。最後に童門氏の好きな言葉で我が町にも嬉しい言葉を。「たとえ世界の終末が明日であろうとも今日りんごの苗木を植える」

松川町の文化財

大島城(11) — 武田氏の拠点の城と御料所 —

(347) 埋蔵文化財 (245)

松川町の中世城館跡

武田信玄が大島城を大要塞に修築した当時、下伊那には各所に武田氏の御料所、即ち直轄領がありました。武田氏は占領地内に御料所を設定し、そこから徴収する年貢は武田氏の収入となり、その収入で拠点となる大島城などの経営や軍資金を賄いました。

下伊那で史料に残る御料所は川野之郷(豊丘村)、小河郷(喬木村)、虎岩之郷・知久平(飯田市)、牛牧郷(高森町)などです。御料所は生産性の高い地域で、拠点となる城の近くに設定されますから、川野郷は大島城経営のために設定されたものかも知れません。

大島城大修築2年前の永禄12年に、小川郷と牛牧郷が水害にありました。信玄は重臣の跡部大炊助(勝資)をして両郷に川除け、即ち堤防修築の普請を命じています。このような普請は郷中の全員に課せられ、厳密に勤めるよう指示され、都合が悪いとか言っ

て、出労を怠けることはできませんでした。

大島城が存在する大島も御料所であったものとみられますが、史料としては存在しません。信玄亡き一九年後、大島・福与・上新井・部奈・樫原・桑園・名子・小和田が「大島領也」と記されていますから、この地域は当初から大島城に関する御料所であった可能性があります

牛牧・小川両郷に川除け普請を命じた朱印状は、喬木村湯沢家に残っています。



小河・牛牧両郷の川除普請命令書(湯沢文書)

春間近！ スポーツで体を動かそう！

平成19年度松川町 早起き野球 リーグ戦結果

8チームによるリーグ戦に決着がつかしました。結果は次のとおり。

リーグ戦

- 優勝 松川ファイターズ
- 準優勝 MIC
- 3位 宗源原
- 城,S
- チヨイスメン

第7回全国小学生 ソフトテニス大会 2次県予選会

2月10日(日) 信州スカイパークやまびこドームにて第7回全国小学生ソフトテニス大会2次県予選会が行われました。結果は次のとおり。

4年生以下男子の部

- 優勝 中島 将吾
- 古屋敷治輝

5年生男子の部

- 準優勝 森本 優太
 - 萩原 千洋
 - 遠山 健太
 - 宮島 一輝
- 右記の3ペアは3月30日・31日に千葉県白子町で行われる全国大会へ出場する。



おめでとうございます!!

第32回地区館對抗 弓道大会

2月11日(月) 第32回地区館對抗弓道大会が行なわれた。結果は次のとおり。

個人戦

- 優勝 野牧 初彦
- 準優勝 南島 健
- 3位 岩村 和夫

団体戦

- 優勝 上新井地区館
- 宮下 徳男
- 岩村 和夫
- 宮下 真人
- 準優勝 上大島地区館
- 齊藤 実
- 新井 陽一
- 3位 上片桐地区館
- 南島 健
- 臼田 和足

新春町民囲碁大会

1月26日(土) 中央公民館にて、新春町民囲碁大会が行なわれた。

- 優勝 北沢 正一 5段
- (諏訪形)
- 中平 英雄 5段
- (本町)

- 3位 松尾 忠 2段
- (清上)
- 4位 宮沢 実 3段
- (宮本)
- 5位 林 志郎 初段
- (町谷)

第2回南信州 アルプスマツかわ ロードレース大会 スタッフ募集

南信州アルプスロードレース実行委員会では、平成20年7月20日に清流苑付近で行う第2回ロードレース大会のスタッフを募集しています。

昨年行なわれた第1回南信州アルプスロードレース大会については約360人もの参加者があり、大変盛況に行うことができました。関係された皆様方に厚く御礼申し上げます。

さて、第2回大会となる今大会はコースの見直しを図り、3キロ、5キロ、10キロの3つのコースで開催を予定しております。このコースの見直し等により昨年度よりさらに大勢の参加者が見込まれています。そのため、今回は広く松川町内全域から実行委員やスタッフを募集して大会運営を行なうことになりました。つきましては、企画に携わる実行委員及び当日ボランティアで運営をお手伝いしていただけるスタッフを募集いたします。

これまでのスタッフ経験等は特に問いません。また年齢



性別は問いません。大会を成功させるために是非、「あなた」の御協力をお待ちしております。

また、直接のスタッフだけではなく、どんなことでも協力いただけることがございましたらお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせは松川町中央公民館(TEL36-2622、FAX36-6620)まで。

おわび

先月号の7面「なかまたち」欄で掲載に誤りがありました。以下のように訂正してお詫び申し上げます。

(誤)28cm先の矢を放ちます。
(正)28mm先の矢を放ちます。

なまかな今

風刺も世のため人のため

く川柳く
松柳会

松川町の川柳の会だから、「松柳会」。発足して15年ほどになり、現在は10名で活動している。

主に世の中を風刺した作品が多い川柳。松柳会の皆さんの作品



も、時代を読み、世の中をすることでとらえた句である。時には皮肉まじりの作品もあり、読み手にハッとさせるものもある。もちろん楽しい話題を取り入れた作品、作者の自虐的な作品も見られ笑いを誘う。月に一度の集まりは中央公民館で行っている。「みんなでおしゃべりをするのが楽しい」と集まる皆さん。しかし、それだけでなく真剣に作品作りに取り組んでいる。毎月課題があり、決められた漢字一字を含んだ句や(最近では「子」「福」など)「いろは」を一字ずつ順番に、その一字を含む

だ句。そのほか自由句を作り、月に一度の集まりに持ち寄って選評している。2月の集会は、イージス艦事故の数日後だった。そこでは、「たよるべき 自衛の舟に沈められ」という作品があった。政治的な責任を問う報道ばかりが目立つ中、もつと根本的な部分に目を向け訴えかけるような作品に、川柳をよむことで世の中を広く深く見ることができるといふみなさんの心が見えたような気がした。みなさんの作品は、中央公民館のロビーに展示されたり、清流苑の浴場に向かう通路に飾られたりしているの、ぜひ見ていただきたい。また、一緒に川柳をよむ仲間も募集している。

2月17日(日) 上片桐公民館において、地区公民館・分館事業の反省及び相互の意見交換を行い来年度の公民館運営の礎とする事を目的に運営研究集会在

開かれた。
分館長・
主事部会

・18年度の反省から花だけではなく花木を植えたが場所によつては良かった。
・土、花、木など有識者のアドバイスが必要だ。
・あいさつ運動の日程確認が

すぽっと

平成19年度

上片桐地区公民館

運営研究集會

係では体力が
いらず男女混
・スポーツ関

必要だ。
・運動の効果を実感した。
社会部会
・絵手紙講座作品の文化展での評判が良かった。

・上片桐演芸祭は時間を練り上げてはどうか。
体育部会
・本館合同のファミリー登山は暑かったが多くの参加者で盛り上がった。

・フェスタぎおんはゴミの減少と分別の徹底。子供や車の来場者への飲み物の配慮をする。
・歴史探訪は時期を変え一日の予定ではどうか。

合の少人数でも可能な競技で多分館の参加が望めるのではないか。
以上分科会ごと積極的な討議がなされ次年度への大きな弾みとなったことだろう。

こどもの詩

6年4組 あいうえお
中央小 6年4組 篠谷 綾
あ 明るく笑顔が
い いつもあふれる6年4組
う 歌が上手で
え 絵もうまい いろんな
お 思い出作れたよ!

か 輝く4組
き きれいな歌声
く クラスの自まん
け けっこうおちゃめで
こ 心はゆたか

さ さわやかで
し 幸せ運ぶ
す すてきなクラス
せ 先生は 若くてきれい
そ それほうそ!!

卒業を前に...
中央小 6年3組

中学校
部活に勉強
胸おどる (田中 香)

たくさんの
努力思い出す
練習場 (濫坂和太)

お別れ会
もらったボール
あったかい (片桐春奈)

ぼくたちは
虫みたいに
だっぴする (北林 翔)

俳句

春寒し

矢沢さち子

まわし風猛てどんどの竹爆ぜる

ほのぼのと母ある暮し福寿草

父逝きて幾年経しや寒波来る

包丁の白き光りも春寒し

寒明の掃除機コード延ばしけり

短歌

湯澤順子

子を背負いふたたび孫を背負う身の
肩にくい込む育ち来し孫が

見る我も桜の精となりゆくか
天空塞げりコヒガンザクラは

臥す吾に嫁の作りし熱き粥
枕の元にそつと置かるる

飾らない優しき言葉の溢れいて
「相田みつを」の世界にはまる

「神様が食べにくるまで待つ」とい
う幼二人の時間が止まる

声

映画 Beauty を観て

K・M

昨年の晩秋、私の娘がこの映画のロケにエキストラとして参加しました。もしかしたら写っているかも！脇役に最近注目している俳優さんが出ていることもあり(ちよつと不純な動機ですが)上映会にやってきました。

上映前に後藤俊夫監督のお話がありました。この映画に対する情熱を爽やかに語る姿がとても素敵です。

ストーリーは戦前、主人公半

次の幼少期から始まります。自然豊かな山村の風景と子どもたち。とても美しいです。やがて村にも軍靴の足音が。徴兵される青年。満州開拓団として海を渡った村人達…。映画は創作ですが、これは実際に戦争の時代を生き延びた郷土の人々への取材に基づいて作られた物語。(私の父も戦後しばらく中国東北部で捕虜になりました)上映中は涙が止まりませんでした。半次と雪夫の

友情、歌子をはじめ仲間達とみんなで築いた村歌舞伎。その描写の美しさ。慌ただしい日々の暮らしの中で忘れていた、懐かしい大切なものを思い出させてくれた映画でした。皆さんもぜひ観て下さい。

第10回 ふるさと味まつり

H・M

2月9日(土)ふるさと味まつりが開かれました。私は出品しなかつたので皆さんが心を込めて作られた多くの料理を拝見しました。

今年新しくおやつ部の部ができ、町の子供達が食べている給食の紹介もありました。料理の講習会では、管理栄養士でチャンネルYOUでも料理を教えていらつしやる竹下則子さんから、地元の食材を使った彩り豊かな料理や美

味しいおやつ作り方を教えていただきました。

多くの出品料理の中の「やしうま」というものですが私は?でした。知らなかつたのですが聞くのも恥ずかしく帰って広辞苑!で調べました。



後藤俊夫監督



上手にできるかな?

12月15日の涅槃会の供物。米の粉または小麦粉でだんごを製し、その手で握った形が馬に似るところからいう「美味しいお料理もいただき勉強にもなった楽しいひとときでした。」

視点

町の古民具 ④ わら打ち槌^{つち}
わらを加工しやすくするため、叩いて柔らかくした。



みなさんの力作がズラリ!

草

それにしても今年は雪が沢山降り、畑の雪がなかなかとけず、歩くのにもひと苦労でした。それでも、今年もオオイヌノフグリの花が咲き、水仙のつぼみもみだして、春が近いなあと感じています。

その春の足音にせかされるように剪定作業にはげんでいます。この作業で1年と言わずこの先何年もの方向がさだまっています。何年もの気が抜けない作業です。何回講習を受けても、次々と解らない事が出て来て、これで良いという地点がないので毎年納得出来るよう勉強の日々です。

勉強と言えは私も編集部に入つて、丸1年になります。まだまだ諸先輩方に教えていただく事ばかりです。

これからはがんばって読みやすい記事を書いていきたいと思っています。来年度も事業などに取材に何う事もあると思いますが、その時にはよろしくお願ひします。

大久保康司

公民館報
「まっかわ」
第 533 号
平成20年3月15日

発行所 松川町公民館
責任者 松村直彦
編集人 公民館編集部
Tel 36-2622
e-mail: ckouminkan@matsukawa-town.jp
飯田市上郷黒田121
印刷所 龍共印刷(株)